

平成24年度

# エコアクション21環境活動レポート

(平成24年4月~平成25年3月)



一般財団法人 福岡県浄化槽協会

作成日:平成25年5月10日

# 環境活動レポート もくじ

I	一般財団法人 福岡県浄化槽協会の紹介1
II	環境方針
Ш	環境目標
IV	環境活動への取組内容
V	環境負荷の状況 7
VI	環境活動の取組結果の評価 8
VII	環境関連法規等への違反・提訴等の有無 8
VIII	代表者による全体評価と見直し結果9

# 一般財団法人福岡県浄化槽協会の紹介

#### 1 主な事業概要

昭和52年2月4日に財団法人福岡県浄化槽協会は設立しました。

主な事業内容は浄化槽の普及啓発の他、昭和55年から、計量法107条に基づく「濃度計量証明事業所」として、浄化槽放流水の水質検査(福岡県浄化槽法施行細則第9条)及び、昭和61年3月から浄化槽法第57条に基づく「指定検査機関」として福岡県知事の指定を受け、福岡県のうち、北九州市及び大牟田市を除く全県域の同法第7条及び11条に基づく検査を実施しています。

※平成24年4月1日に一般財団法人福岡県浄化槽協会に名称変更

#### 2 名称・所在地

一般財団法人福岡県浄化槽協会

理事長 三 浦 正 吏

〒811-2412 糟屋郡篠栗町大字乙犬966-2

TEL (092) 947–1800 FAX (092) 947–3636

#### 3 環境保全関係の責任者及び連絡先

環境マネジメント責任者 古賀 政利環境管理責任者 山本 直隆

連絡先 (092)947-1800

#### 4 認証等について

○認証·登録番号 0001803

○認証・登録日平成19年8月31日○更新・登録日平成23年8月31日

○有効期限 平成25年8月30日

(2009年版ガイドラインに適合)

# 5 対象事業所

福岡検査センター

〒811-2412 糟屋郡篠栗町大字乙犬966-2

TEL (092) 947-1800 FAX (092) 947-3636

筑後検査センター

〒839-0801 久留米市宮ノ陣3-2-38

TEL (0942) 46-1900 FAX (0942) 46-1901

筑豊検査センター

〒826-0042 田川市大字川宮872-1

TEL (0947) 45-6102 FAX (0947) 45-4607

#### 6 エコアクション21の実施体制

従業員数 63名 (平成25年4月1日現在)



# 環境方針

一般財団法人福岡県浄化槽協会は、浄化槽の法定検査をはじめ、環境計量等の事業活動を通じ、水環境問題及び限りある資源の保護に積極的に取り組み、環境調和社会の構築実現に貢献します。

## 1 職員一人一人が身近なエコを意識し行動し環境負荷を削減する

一本の蛍光灯が消費する電力、一枚の紙、一滴の水が資源であることを意識し、身近なところから環境活動に取り組み、二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、水使用量を削減する。

#### 2 組織的な行動により一人一人の取り組みをより大きな環境活動に広げる

個人の取り組みを組織全体の取り組みに広げていくことにより、より大きな環境保全活動になることを基本とする。

## 3 事業活動をより積極的に環境保全活動に反映させる

地域の水環境を保全・向上させていくために、出前講座や会員等が開催する研修会、環境フェアなどへ職員を積極的に派遣する。

## 4 環境に配慮した商品の購入

事務用品等については、環境に配慮した商品の購入に努める。

#### 5 化学物質使用量の適正管理

化学物質の使用量を適正に管理する。

#### 6 環境関連法規等を遵守する

事業活動に係わる環境関連法規等、その他の要求事項を遵守する。

平成24年4月1日

一般財団法人 福岡県浄化槽協会

専務理事 古慣 採利

# 環境目標

	削減項目	単位	基準値 (平成20年度実績)	平成24年度	平成25年度	平成26年度
二酸化炭素排出量		目標% kg-CO <sub>2</sub>	_ 212,046	96% 203,564	95% 201,444	94% 199,323
	電気	kWh	361,845	347,371	343,753	340,134
	ガス	kg	5,005	4,805	4,755	4,705
	ガソリン	L	21,053	20,211	20,000	19,790
	灯 油	L	3,254	3,124	3,091	3,059
廃	棄物排出量	目標% kg	_ 4,453	96% 4,275	95% 4,230	94% 4,186
	燃えるゴミ	kg	1,791	1,719	1,701	1,684
	コピー用紙	kg	753	723	715	708
	古 紙 類	kg	1,489	1,429	1,415	1,400
	缶・ビン	kg	53	51	50	50
	ペットボトル	kg	36	35	34	34
	その他不燃ゴミ	kg	331	318	314	311
総	排 水 量	目標% m³	_ 5,011	96% 4,811	95% 4,760	94% 4,710
化	学 物 質	_				
グ	リーン購入	品	-	4以上	5以上	6以上
環	境 フェア		13	13以上	同左	同左
清	掃 活 動	回	14	14以上	同左	同左

<sup>※</sup>廃棄物排出量は、平成21年度を基準とした。

# 環境活動への取組内容

# 1. 二酸化炭素排出量の抑制

# 環境目標

基準値から4%削減する。

# (電力等の抑制)

活動計画	評価と次年度の取組
無人スペース及び昼休み時の消灯を徹底	・本年度 実施済 〇
室内温度を夏場28℃、冬場22℃に調整する(但し、温度管理が必要な検査室等は除く)	・次年度 継 続 →
冷蔵庫の温度調整を夏場は中、それ以外は弱にする(但し、検査用冷蔵庫は除く)	
使用しない電気器具は、コンセントから抜くなど節電に努める	
エアコンフィルターの清掃は、年2回実施	
電気等の節約を呼びかける掲示を行う	

# (自動車燃料の抑制)

活動計画	評価と次年度の取組
無駄なアイドリングをせず、アクセルむらのない運転に努める	· 本年度 実施済 〇
移動の際は、コースの選定など効率的な運転に努める	・次年度 継 続 →
タイヤの空気圧を1ヶ月に1回チェックする	
オイル交換を5,000km毎又は半年に1回実施する	
夏場の車内温度上昇を抑制するため、サンシールドを使用する	



扇風機の活用



人のいない場所の電気は消す



検査室の直射日光を遮断する グリーンカーテン



温湿度計にて常に管理



クールビズを実施しています



エコ運転を心がける検査車輌

# 2. 総排水量の削減

# 環境目標

基準値から4%削減する。

# (水使用量の削減)

## 活動計画

# 評価と次年度の取組

- 水回りに節水を呼びかける掲示をする
- 水漏れの点検を月1回実施する
- 再生水は器具洗浄、トイレの洗浄の他、植木などの散水にも利用する(筑後検査セ
- · 本年度 実施済 〇
- · 次年度 継 続 →



削減率に多大な貢献をした純水製造装置



節水の掲示

# 3. 廃棄物の削減

# 環境目標

基準値から4%削減する。

# (紙使用量の削減)

活動計画	評価と次年度の取組
コピー用紙の両面使用を徹底する。(但し、個人情報を含むものは除く)	・本年度 実施済 〇
メール及びローカルネットワーク、プロジェクターなどの活用による紙使用の削減	・次年度 継 続 →

# (廃棄物の削減及びリサイクルの促進)

(Sobre 18 to 18 th 18 to	
活動計画	評価と次年度の取組
ゴミ分別の徹底	· 本年度 実施済 〇
コピー用紙や新聞紙、ダンボール等の資源化に努める	・次年度 継 続 →
グリーン品の購入に努める	



ごみの分別



古紙類の資源化→古紙回収業者へ

# 4. 化学物質使用量の適正管理

化学物質使用量は、「濃度計量証明事業所」の業務遂行上、使用の削減等は出来ないことから、適正な管理を 環境活動の取り組みとしている。

活動計画	評価と次年度の取組
化学物質使用量の適正管理	・本年度 実施済 ○ ・次年度 継 続 →





適正な管理をしています!保管庫です!

# 5. 環境コミュニケーション

地域の水環境を保全・向上させていくために、「出前講座」や「環境フェア」などへ職員を積極的に派遣する。 また、ホームページにおいても環境活動推進を広報する。

活動計画	評価と次年度の取組
「出前講座」や「環境フェア」などへの職員の派遣を協会会報やホームページにお いて積極的に広報するとともに、市町村広報誌への掲載も年1回要請する	· 本年度 実施済 ○ · 次年度 継 続 →



小学校での環境学習



環境フェアへの参加



地域の清掃活動



教育訓練 (消防訓練)



教育訓練 (薬品漏出時の訓練)



エコ掲示板

# 環境負荷の状況

# 福岡検査センター

年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
延 ベ 床 面 積	m²	498	498	498	498	498
職員数	人	25	25	22	22	23
公 用 車 台 数	台	6	7	6	6	6
水質検査件数	件	21,644	21,600	18,575	21,066	20,391
外 観 検 査 件 数	件	6,495	6,602	2,334	2,409	1,797
二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	57,750	55,213	47,472	45,138	45,625
電気使用量	kWh	116,909	106,203	101,653	97,159	94,292
ガス使用量	kg	472	426	422	358	325
ガソリン使用量	L	4,777	5,939	3,351	3,419	3,514
灯油 使用量	L	0	0	0	0	0
排水量	m³	1,571	1,060	948	758	497
一般廃棄物排出量	kg	587	2,039	1,475	1,444	1,733

# 筑後検査センター

年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
延 ベ 床 面 積	m²	918	918	918	918	1,224
職員数	人	21	20	21	21	21
公 用 車 台 数	台	11	11	11	8	10
水質検査件数	件	48,784	48,439	54,246	52,439	53,089
外 観 検 査 件 数	件	13,962	14,522	18,738	10,591	17,084
二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	97,148	91,178	77,650	69,428	94,479
電気使用量	kWh	162,312	156,186	113,292	111,030	152,160
ガス使用量	kg	4,353	3,612	4,235	4,215	5,254
ガソリン使用量	L	9,160	9,443	9,720	6,570	8,539
灯油 使用量	L	0	0	0	0	0
排水量	m³	1,674	1,551	1,069	970	1,011
一般廃棄物排出量	kg	897	546	636	195	1,137

# 筑豊検査センター

年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
延 ベ 床 面 積	m²	553	553	553	553	553
職員数	人	18	18	18	18	19
公 用 車 台 数	台	7	7	7	10	8
水質検査件数	件	42,793	44,676	47,329	47,463	51,895
外観検査件数	件	12,928	10,519	12,616	11,565	12,992
二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	57,147	52,077	50,148	53,213	55,871
電気使用量	kWh	82,624	77,107	67,159	69,675	80,988
ガス使用量	kg	180	170	176	230	201
ガソリン使用量	L	7,117	6,095	6,086	7,362	6,092
灯油 使用量	L	3,254	3,319	4,054	3,650	3,925
排水量	m³	1,766	1,492	979	1,246	1,282
一般廃棄物排出量	kg	1,868	1,868	1,676	1,564	577

# 全社

年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
延べ床面積	m²	1,969	1,969	1,969	1,969	2,275
職員数	人	64	63	61	61	63
公 用 車 台 数	台	24	25	24	24	24
水質検査件数	件	113,221	114,715	120,150	120,968	125,375
外観検査件数	件	33,385	31,643	33,688	24,565	31,873
二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	212,046	198,468	175,270	168,223	195,975
電気使用量	kWh	361,845	339,496	282,104	277,864	327,440
ガス使用量	kg	5,005	4,208	4,833	4,802	5,779
ガソリン使用量	L	21,053	21,477	19,157	17,351	18,145
灯油使用量	L	3,254	3,319	4,054	3,650	3,925
排水量	m³	5,011	4,103	2,996	2,974	2,790
一般廃棄物排出量	kg	3,352	4,453	3,787	3,203	3,446

# 環境活動の取組結果の評価

# 環境目標区分

項目	単位等	平成24年度 目標値	平成24年度 実績値	達成の判定
二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	203,564.00	195,975.31	達成率103% 〇
(電気使用量)	kWh	347,371.20	327,440.00	達成率106% 〇
(ガス使用量)	kg	4,805.05	5,779.03	達成率 80% ×
(灯油使用量)	L	3,123.84	3,925.00	達成率 74% ×
(ガソリン使用量)	L	20,210.71	18,145.12	達成率110% 〇
総 排 水 量	m³	4,810.56	2,789.90	達成率142% 〇
廃 棄 物 排 出 量	kg	4,274.88	3,446.40	達成率119% 〇
化学物質使用量の適正管理	適正管理	_	_	$\circ$
グリーン購入	品目	4以上	4	0
環境フェア (環境学習)		13以上	20	0
清 掃 活 動		14以上	20	0

<sup>※</sup>使用電力の二酸化炭素排出量は、九州電力の平成19年度実排出係数0.387kg-CO₂/kWhを使用して算出した。

# 環境関連法規等への違反・提訴等の有無

当協会に適用される、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」・「下水道法」・「水質汚濁防止法」・「毒物及び劇物取締法」・「自動車リサイクル法」・「フロン回収・破壊法」・「家電リサイクル法」等環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

また、関係関連等からの指摘や提訴等違反もありませんでした。

VII

# Ⅷ 代表者による全体評価と見直し結果

当協会では、平成19年度からエコアクション21の認証を受け早くも5年が経過しました。電気使用量及び水道使用量の削減、自動車のガソリン消費を抑える他、コピー用紙などの無駄な使用を控え、ゴミの排出を極力減らしていく取組を実施しており、導入当初と比べ、順調に活動が行われていることが見てとれます。

最近では、格段に職員のエコアクション21に関する意識も改善されており、今後も益々の各委員の活動に期待するところです。

以下に、個別の環境目標に対する評価を示します。

#### ①二酸化炭素排出量の削減について

二酸化炭素排出量の削減に対しては、目標達成率103%でクリア出来ました。

職員の意識も高まり、目標を達成した活動は評価出来ます。

電気使用量は、目標を達成しています。

気温の上がる夏季及び気温の下がる冬季の省エネルギー対策を極めてシビアに実施し、目標の達成が出来ました。職員には大変な苦労があったと実感しております。

ガス使用量は、目標を達成していません。

筑後検査センターの増築により、会議室や各種設備機器等の新規設置(器具乾燥室、乾燥機、冷蔵庫)によることや、筑豊検査センターの検査業務(COD、大腸菌群数検査)の増加が原因と考えられます。引き続き、経過を観察します。

灯油使用量は、目標を達成していません。

検査業務の増加による残業が発生し、暖房の使用時間が増えたようです。引き続き、経過を観察します。

ガソリン使用量は、目標を達成しています。

エコ運転や検査移動の際のコース選定など効率的な運転につとめた成果が評価出来ます。

#### ②総排水量の削減について

総排水量の削減については、目標達成率が142%と大幅にクリア出来ました。

職員の節水意識はもちろんのこと、昨年購入した「純水製造装置」による節水が大きいと思われます。

## ③廃棄物排出量の削減について

廃棄物排出量の削減に対しては、目標達成率119%でクリア出来ました。

コピー用紙の両面使用、メールやローカルネットワーク、プロジェクターの使用などにより、紙使用の削減が 出来ています。

#### ④化学物質、グリーン購入、環境フェア、清掃活動について

順調にクリア出来ました。今後の活動を更に期待します。

### ⑤内部監査の実施について

内部監査は、適正に実施出来ました。今後の活動を更に期待します。

#### 《環境方針、目標の見直しについて》

環境方針については変更の必要性がないものと判断し、変更しません。

目標についてはクリア出来ており、また、達成していない個々の項目(ガス、灯油)においては、筑後検査センターの増築と筑豊検査センターの検査業務の増加と原因がはっきりしているため、経過観察とし、変更しません。環境活動計画及び環境経営マネジメントシステムも変更しません。

なお、今後も環境影響を低減するために、全職員に対して引き続き、環境教育、人材育成を積極的かつ継続的 に行い、環境マネジメント活動を推進し、より一層の環境配慮型事業所を目指します。

平成25年5月10日

環境マネジメント責任者 古賀 政利

地球規模で自然破壊が進んでいる今、美しい自然を 守るために、環境保全への取り組みが緊急な課題とさ れています。

とりわけ公共用水域の水質汚濁の進行は深刻な状況 にあります。かつてこれらの公共用水域の水質汚濁の 原因は、工場などの産業系排水とされていましたが、 今では私たちの「生活排水」が河川などを汚す主な原 因となっています。

豊かな清流と快適な生活環境を次世代に継承するために、当協会は「麗しい水環境の創造へ」をテーマに下水道と同等以上の性能を有する浄化槽の普及と法定検査を通じて浄化槽の適正な施工及び維持管理の向上を図っています。

みなさまの一層のご理解とご協力をお願いします。

# 一般財団法人 福岡県浄化槽協会

〒811-2412 福岡県糟屋郡篠栗町大字乙犬966-2 電 話 (092)947-1800 FAX (092)947-3636 http://www.fjkyo.or.jp/

